

防コミの歩き方

BOSAI
KOBE
MIRAI

地域防災スクールモデル事業の実施



平成21年度に(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業「地域防災スクールモデル事業」を活用して、「防災福祉コミュニティスクール」事業を実施しました。

●事業概要

「BOKOMIスクールガイド」を資料として市内すべての防災福祉コミュニティに配布し、この「地域と学校が連携した防災活動」を推進する事業を紹介、モデル地区の募集を実施しました。その結果、選定された市内10地区のモデル地区に対して、①BOKOMIスクールガイドを活用しつつ学校と連携した防災活動を紹介する研修②学校と連携した防災教育を実施するための資器材配布③行政区単位で実施する研修会の支援④モデル地区が実際に学校と連携した活動を実施するための支援をおこないました。

●研修会

研修会には、モデル地区に選ばれた10地区の防災福祉コミュニティの方ももちろん、小学校の教職員にもご参加いただき、外部講師としてNPO法人や他都市の消防本部の職員もお招きし、非常に有意義な研

修会を実施することができました。

●モデル地区で学校と連携した活動

研修会に参加したモデル地区として選定された地域は、当研修を踏まえて、区域内の小学校と連携し、次のような防災活動を実際に実施しました。

研修会で習得した知識と配布された資器材を活用して、従来の訓練用水消火器による初期消火訓練を子供たちが楽しく学べるように工夫した方法で実施したり、今まであまり実施されることがなかった防災を楽しく学べる「防災カードゲーム」を使用した防災学習をおこなったり、ほかにも防災ゼスチャーゲーム「ぼうさいダック」を使った防災学習など、さまざまな取り組みが学校の授業や行事の中で、学校と連携して地域が支援するという形で実施されました。

今後は、このようなモデル地区で実施された取り組みを市内に発信していくために、各行政区単位で実施する研修会や地域活動の発表会の機会を通じて発信するとともに、各消防署において担当職員の地域との顔の見える関係を生かした支援を実施していきます。

(予防課 地域防災支援係 竹中邦明)



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

当事業は、宝くじ助成を
活用して実施しました。